

施策評価シート【重点施策】

個別施策Ⅱ－（２）

安心して子育てができる環境をつくる

基本的な方向性

安心して子育てができるようにするため、保護者の仕事と育児の両立を支援するとともに、経済的な負担感の軽減を図ります。

重要業績評価指標（KPI）

指標名	単位	実績値					31年度 目標値	
		計画 策定時	27年 度	28年 度	29年 度	30年 度		31年 度
保育園等の待機児童数	人	0	0	32	34	22	15	0
放課後児童クラブの 受入可能児童数	人	1,127	1,129	1,098	1,131	1,205	1,205	1,466

施策の推進に向けた主な取組の「成果」

- ・ファミリー・サポート・センターによる一時的・臨時的な育児援助活動を実施するとともに、放課後児童クラブの受入児童数の拡充を図り、仕事と育児の両立等、子育てしやすい環境づくりを推進しました。
- ・市内民間保育所等に対し、新園整備や増築、小規模修繕に係る経費の一部助成を行い、また、障がいのある子ども等の受け入れ体制の充実や保育士の定数改善に資する運営費などの一部助成を行うとともに、届出保育施設に対し、入所児童定期健康診断費用等の一部助成を行うことで、入所児童の処遇向上と地域間の均衡の確保を図りました。
- ・保育士養成校や保育士就労希望者に配布するガイドブックの内容の充実を図り、市内民間保育所の特色や保育士就職促進貸付金等の本市独自の保育士支援策をアピールするとともに、メンタルヘルスケア実施支援事業補助金制度を導入することで、民間保育所の保育士確保や就労支援に貢献しました。
- ・吉沢保育園と土屋幼稚園を統合して民間による認定こども園の整備について、敷地計画や整備スケジュール等を地元自治会等と協議しました。
- ・中学校卒業までの入院及び通院の医療費助成を行うことで、子どもの健全な育成と健康の増進を図りました。